

# 金沢で農業

一步踏み出すあなたの就農を応援していきます！

## 金沢ってどんなところ？

金沢市は、本州中央部の日本海側、石川県のほぼ真ん中に位置する人口46万人余の県庁所在地。

北陸地方の経済・文化の中心として発展を続ける一方、戦災を免れたことから風情ある街並みが残り、前田家歴代藩主が振興した伝統工芸や伝統芸能が今なお息づくまちでもあります。

2015年3月には北陸新幹線が金沢まで開業し、東京ー金沢間が約2時間半で結ばれたことにより、首都圏がグンと身近となりました。



【金沢駅・鼓門】

## 「加賀野菜」・「金沢そだち」って何？

「加賀野菜」は、昭和20年以前から栽培され、今も主に金沢で栽培されている野菜で、現在15品目が認定されています。

〔さつまいも、加賀れんこん、たけのこ、加賀太きゅうり、金時草、加賀つるまめ、へた紫なす、源助だいこん、せり、打木赤皮甘栗かぼちゃ、金沢一本太ねぎ、二塚からしな、赤ずいき、くわい、金沢春菊〕

「金沢そだち」は、加賀野菜以外で優れた品質や豊富な生産量を持つ特産農産物で、他の地域の農産物と差別化が図ることができる5品目が認定されています。

〔だいこん、すいか(小玉すいか含む)、なし、トマト、きゅうり〕

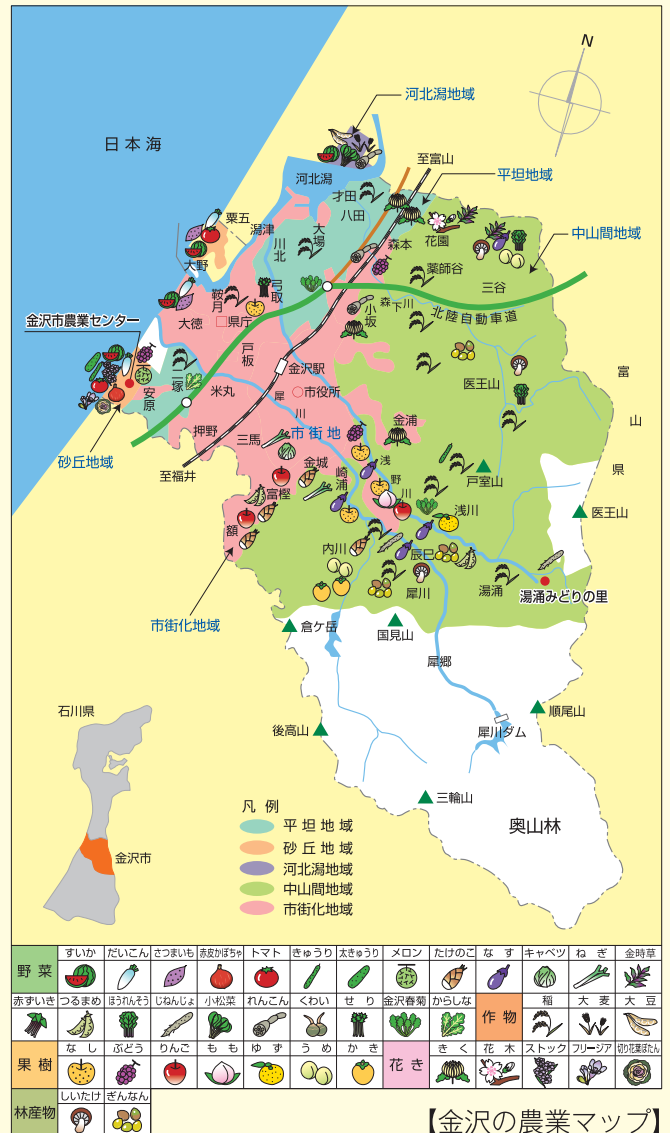


【加賀野菜】

## 金沢の農業の特色は？

金沢の農業は都市近郊型農業であり、平坦地域、砂丘地域、河北潟地域、市街化地域、中山間地域に大別されます。

砂丘地域から中山間地域に至るまで、それぞれ地域の特性を活かし、水稻をはじめ野菜、果樹、花き等、多種多様な農産物が生産されています。



【金沢の農業マップ】